

第3期

鹿島市教育大綱（案）

（令和8年度 ～ 令和12年度）

佐賀県鹿島市

第3期 鹿島市教育大綱

～ つながる笑顔のまち かしま ～

鹿島市は、有明海や多良岳の豊かな自然、長い歴史に育まれた伝統文化、そして、地域の人と人との温かなつながりによって発展してきました。地域の祭りや伝承芸能、学校・地域の行事など、鹿島の魅力はいつの時代も「人」がつくり、「人」が受け継いできたものです。

これからの時代を担う子どもたちには、この「ふるさと鹿島」の良さを心に刻み、誇りを持って未来へ羽ばたいてほしいと願っています。

そのために、市民、学校、地域が一体となり、子どもたちの幸せを第一に考え、地域の力で子どもを育てるまちを築いていきます。

鹿島の自然と文化を学び、挑戦し、未来を切り拓く力を育むことこそが、鹿島の明るい未来をつくる原動力であると信じています。

鹿島市長 松尾 勝利

鹿島市教育大綱について

○ 教育大綱とは

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項(※)の規定により、地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めるものです。

※【地方教育行政の組織及び運営に関する法律】

第一条の三 地方公共団体の長は、教育基本法第十七条第一項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする。

鹿島市では、第1期(H28～R2年度)、第2期(R3～R7年度)の教育大綱に引き続き、第3期(R8～R12年度)の教育大綱を策定しました。

第3期教育大綱では、鹿島市の将来像やまちづくりの基本的な考え方・施策を掲げた「第八次鹿島市総合計画」と毎年作成する「鹿島市の教育」との整合性を図りながら、具体的な施策に取り組んでいきます。



大綱の基本方針

「ふるさと鹿島」を愛し、自然と文化に誇りを持ち、
自ら考え、未来を切り拓く子どもを、その幸せを
第一に、地域の力で育てます。

重点的な目標

● 鹿島の誇りとアイデンティティを育てる教育

地域の歴史、文化、自然を活用した教育を展開し、「ふるさと鹿島」に誇りを持つ子どもたちの育成を目指します。

● 主体性を持ち挑戦する力を育む教育の推進

お互いに個性・能力・多様な価値観を尊重し、自ら考え、主体性を持って行動・挑戦できる子どもたちを育成します。

● 地域全体で子どもを育てる仕組みづくり

学校と地域社会が連携し、地域行事や伝承芸能、スポーツを通じ、人々が繋がりを実感できる取り組みを推進します。